



大学生が企画・運営するこども食堂 第 5 回 夏の光華こども食堂 開催

京都光華女子大学/京都光華女子大学短期大学部（学長：高見 茂）では、校訓「真実心」のもと、すべての人が健やかに暮らせる“Well-Being”な未来の実現を目指し、「人々の“健康”と“未来”を創造する大学」創りを進めています。その社会実装の取り組みとして、8 月 11 日（月・祝）に本学学生食堂において地域の子もたちを対象とした「第 5 回 光華こども食堂」を開催します。

■ 地域交流の活性化、子どもの居場所づくりが目的

本学は、地域交流の場、子どもの居場所づくりを目的として、2023 年度に光華こども食堂プロジェクトを立ち上げ、これまでに 4 回、こども食堂を開催しました。いずれも満員となる人気で、受付開始から数日で定員に達しています。

“誰もがワクワクできる場所に”という思いのもと、学生や教職員が学年や学部を超えて、それぞれの専門性を活かし、多職種連携による本学ならではのこども食堂を目指して活動しています。プロジェクトは「企画チーム」「料理チーム」「広報チーム」に分かれて活動し、**毎回のテーマ設定から、提供するメニューのレシピ考案、交流企画の内容、広報チラシのデザインまで、すべて学生が企画・運営しています。**

さらに今年度は、より多くの方にご来場いただきたいという学生の思いから、9 月にも開催できるよう準備を進めています。

【光華リエゾンクラブ 光華こども食堂プロジェクトメンバー（1～4 年生）】

健康栄養学科 管理栄養士専攻 34 名／心理学科 1 名／看護学科 2 名／福祉リハビリテーション学科 社会福祉専攻 1 名／福祉リハビリテーション学科 作業療法専攻 3 名／こども教育学科 3 名 計 44 名

■ 縁日をコンセプトに暑い夏を楽しく涼しく過ごせる時間に

5 回目となる今回は、「みんなおいでよ！わくわく光華祭り」をコンセプトに、縁日の屋台のような輪投げやスーパーボールすくいなどの交流企画に加え、暑い夏に涼しさを感じられる「水を使ったものづくり」を企画しています。料理も縁日の屋台を連想させるメニューを提供します。学生たちは日々の学びを生かし、子どもが喜ぶだけでなく、食育にもつながることを意識した献立を作成しています。



昨年度の様子

■ イベント詳細

【日 程】8 月 11 日（月・祝）11：00～15：00

【場 所】京都光華女子大学 瑞風館 食堂（〒615-0882 京都市右京区西京極葛野町 38）

【対 象】近隣在住のお子様（幼稚園児～小学校低学年児）と保護者 ※定員 50 名

【メニュー】オムそば、夏野菜たっぷりトマトスープ、しらすとオクラの梅おかか和え など

【企 画】輪投げ、スーパーボールすくい、ピンポンカップイン、水を使ったものづくり

【お問い合わせ】本学 地域連携推進センター TEL:075-325-5473（平日 9:00～17:00）

〒615-0882 京都府京都市右京区西京極葛野町 38 ☎：chiiki@mail.koka.ac.jp

報道各社におかれましては、本取組について、ぜひご取材・ご紹介いただきますようお願い申し上げます。

＜取材に関するお問い合わせ＞

京都光華女子大学／短期大学部 入学・広報センター 担当：川島

[TEL] 075-312-1899 [FAX] 075-312-5594 [E-mail] hkk@mail.koka.ac.jp [URL] <https://www.koka.ac.jp/>

2026 年 4 月共学化！
「京都光華女子大学」から
「京都光華大学※」へ
※名称変更

STAY BONBU, CO-CREATE WELL-BEING.

世代を超え、願いをつなぎ続ける学園を目指して

Well-Being な社会を実現するためには多様な人々が手を取り合い共創することが必要です。その共創のスキルを学生が育めるよう、本学園はジェンダーの壁を取り払い、男女共学化。おもいやりで互いを尊重し、あらゆる人と共創できるキャンパスに進化します。